

1 年次 (R7) の取組

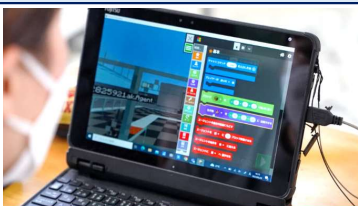


3 1 年次

垂水小学校と協働研究

※ ②～④の詳細は別紙参照

① 実践と検証



② 情報活用能力の体系的整理

情報活用能力の整理	① 情報活用能力の整理	② 情報活用能力の整理	③ 情報活用能力の整理	④ 情報活用能力の整理
情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理
情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理
情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理
情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理
情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理
情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理
情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理
情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理
情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理	情報活用能力の整理

③ 「情報の時間」学習計画

実施日	実施時間	日 時 (1/10)	学習時間	学習内容	学習成果	学習評価
10月	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00
10月	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00
10月	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00
10月	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00

④ 「ふるさと垂水」学習計画

実施日	実施時間	日 時 (1/10)	学習時間	学習内容	学習成果	学習評価
10月	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00
10月	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00
10月	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00
10月	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00



3 1年次

実践と検証 「『情報の時間』で基礎を学ぶ」

垂水小学校 第4学年（情報ブロック）
「プログラミングで 図形を描こう」



どのような図形を描きたいか考える。



エラーの原因を探る。
条件を変える。

特色

- 三角形・平行四辺形・円等の学習と関連（他教科と関連）
- 「基礎的な情報技術等」を重点的に学習

GIGA School city Tarumizu Board of Education



3 1年次

実践と検証 「『情報の時間』で探究的に学ぶ」

垂水小学校 第2学年（ミニ探究ユニット）
「垂水小学校のよさを 新1年生に 動画で紹介しよう」



新1年生に
伝えるように。



撮影した動画
を編集する。

特色

- 新1年生体験入学で、作成した動画を紹介（行事等と関連）
- 学習者主体の「ミニ探究ユニット」の学習

GIGA School city Tarumizu Board of Education



3 1年次

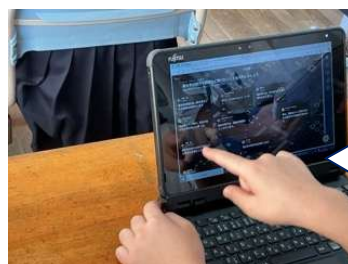
実践と検証「『ふるさと垂水』で 未来を創造」

【自ら決めたテーマに沿って探究し、街づくりに参画】

垂水小学校 第6学年「垂水市の未来を考えよう」



市の担当課
から、課題を
聞く。



市の活性化
のために
自分たちに
できることを
考える。

特色

- 関係課と連携し、子供が課題を探究していく単元づくり
- 「情報の時間」で学んだことを活用（情報収集、整理・分析）

GIGA School city Tarumizu Board of Education



3 1年次

実践と検証「『ふるさと垂水』で 市長に提言」

【自ら決めたテーマに沿って探究し、街づくりに参画】

垂水小学校 第6学年「垂水市の未来を考えよう」



市長・副市長・
教育長、関係課に、
街づくりプランを
提案する。



特色

- 「情報の時間」で学んだことを活用（まとめ・表現等）
- 子供の提案は、今後の施策立案の参考に

GIGA School city Tarumizu Board of Education



3 1年次

視点1 「情報活用能力の体系表作成」

体系表(小1～中3)

情報活用能力の各要素	
大分類	小分類
情報技術の①活用	探究的な学びや体験的な学習活動を通して、情報技術の基本的な操作を理解するとともに、情報技術を活用して効果的に情報の収集・整理・比較・発信・伝達をすることができる。
情報技術の②適切な取扱い	探究的な学びや体験的な学習活動を通して、情報が果たす役割や影響、情報に関するマナー、個人が果たす役割や責任等に留意しながら、情報技術を適切に取り扱うことができる。
情報技術の③特性の理解	探究的な学びや体験的な学習活動を通して、コンピュータの基本的な仕組みやプログラミング、データの活用等について理解することができる。

情報活用能力の体系表	
大分類	小分類
ICT機器の操作	1年
	2年
ICT機器の操作	3年
	4年
ICT機器の操作	5年
	6年
ICT機器の操作	中学校1～3年

特色

情報活用能力を、情報技術の「①活用」「②適切な取扱い」「③特性の理解」の3つに分類し、更に小項目ごとに整理

GIGA School city Tarumizu Board of Education



3 1年次

視点2 「『情報の時間』学習計画の作成」

学習計画(小学校版)

単元名:【ミニ探究ユニット】5年生ラジオ局を開設せよーメディア制作と共同のコミュニケーション

時間	具体的な学習内容	指導のねらい・重要語句
1	どんな番組にする?企画会議 ① イメージマップやピラミッドチャートなどの思考ツールを使う。 ② 番組のテーマ(だれに、何を、どう伝えるか)を話し合う。 ③ 多角的な視点から相手の考えを取り入れ、企画を練り上げる。	ねらい 思考ツールを用いてアイデアを構造化・可視化し、チーム内での合意形成を図りながら、発信の目的を明確化する能力を養う。 重要語句 思考ツール(考えを整理したり、広げたりするために使う図や枠組みのこと)
2	伝わる言葉の設計図!台本づくり(新聞技能の応用) ① 情報を整理し、聞き手に伝わりやすい構成(序論・本論・結論)を意識して台本を執筆する。 ② インタビューが必要な場合、質問事項を準備する。 ③ 相手の反応を確かめながら情報を集める。 ④ 共同編集ツールを使い、グループでリアルタイムに台本を作成する。	ねらい 情報の重要度に応じた取捨選択を行い、論理的な文章構成(ストーリーテリング)を実現するとともに、ICTを活用した協働的な編集技能を習得する。 重要語句 共同編集(複数の人が同時に一つのファイルを直し、協力して作り上げる)

特色

- 体系表を基に「ミニ探究ユニット」と「情報ブロック」で作成
- 各学年で身に付けたい知識及び技能(重要語句等)を明記

GIGA School city Tarumizu Board of Education



3 1年次

視点3 「『ふるさと垂水』全体計画の作成」

全体計画（小学校版）

【 探究的な学びと「情報の時間」との関連 】

探究的な学びのプロセス（単元）	主な内容 ※学年の発達の段階に応じて工夫	「情報の時間」の学びの活用場面 ※学年の発達の段階に応じて工夫	発揮させたい 情報活用能力
課題設定	学習者が、日常生活や社会の出来事、各教科等の学習から地域に関する課題を見いだし、課題解決への見通しをもてるようにする。	学習者が、データ、写真・動画等から課題を明確にできるようにする。また、自ら考えた学習計画をクラウドに保存し、他者が参照できるようにする。	①a. ICT機器の操作 f. 主体性・自己調整 g. 探究心・継続的な学習意欲 ②b. 協働・情報社会における倫理観 ③c. メディアの特徴
情報の収集	学習者が、課題を解決するために必要な情報を様々な方法で、多様な他者と協働しながら集めるようにする。	学習者が、オンラインやメディア、アンケート作成、オンラインでの取材など様々な方法で情報を収集できるようにする。また、集めた情報はクラウドに蓄積し、整理・分析しやすいようにする。	①a. ICT機器の操作 b. 情報の収集 e. 協働的な問題解決 f. 主体性・自己調整 g. 探究心・継続的な学習意欲 ②a. 情報モラルと法的理解 b. 協働・情報社会における倫理観 ③a. コンピュータの仕組み b. 情報通信ネットワーク c. メディアの特徴 d. プログラミング e. 生成AI
整理・分析	学習者が、集めた情報を課題解決に役立つように分類し、関連付け、考察し、他者と交流しながら自分の考えを広げ、深め、まとめにする。	学習者が、集めた情報を図で整理したり、表やグラフで表したりして考察できるようにする。また、整理・分析した資料はクラウドに蓄積し、他者が参照できるようにする。	①a. ICT機器の操作 b. 情報の収集 c. 情報の整理・比較 e. 協働的な問題解決 f. 主体性・自己調整 g. 探究心・継続的な学習意欲 ②a. 情報モラルと法的理解

特色

- 「情報の時間」での学びを融合させた単元づくり
- 「ふるさと垂水」をテーマとした探究的な学び

GIGA School city Tarumizu Board of Education



3 1年次

1年次の取組の結果 「子供の学びの振り返り」

「情報の時間」の振り返り（垂水小学校6年生）



ノートに書くだけでは伝わらないことも、画像やグラフをうまく使い、調べたことや考えたことなどをスライドにまとめ、分かりやすく発表することができた。

みんなで力を合わせて学習できた。去年は、端末の使い方がうまくなかったけれど、今年は使いこなすことができた。これから、いろいろなことを学びたい。

「ふるさと垂水」の振り返り（垂水小学校6年生）



垂水市のよさとこれからについて考えたことを、市長にグラフなどを使って説明したことが心に残った。情報を集めたり発信したりすることが得意になった。

垂水市にはたくさんの魅力があるけれど、心配な点もある。それをこれから調べて、どんな課題があるのかを知り、自分たちにできることを探していきたい。

GIGA School city Tarumizu Board of Education



3 1年次

1年次の取組の結果「**教員の実践の振り返り**」「**情報の時間**」の振り返り（垂水小学校 教員）

スライドなども**共同編集**によって、効率的に進められた。**伝えたい相手によってメディアを選択**することができるようになった。

多種多様なアプリケーションの中から最適なものを取捨選択して使用することができるようになってきている。

「**ふるさと垂水**」の振り返り（垂水小学校 教員）

ICTを効果的に活用して、プレゼンテーションを作成したり、映画を制作したりと**幅広い表現の仕方**を身に付けている。

将来、就きたい職業のことや、垂水市の魅力について詳しく調べるなど、**意欲的に学ぶ**ことができた。**日常的にICT機器をツールとして活用する意識をもたせたい。**

GIGA School city Tarumizu Board of Education



3 1年次

1年次の取組の**成果**「**全国でも一定の評価**」

- ・第8回日本ICT教育アワード「**文部科学大臣賞（最高賞）受賞**」
- ・ICT CONNECT21「**教育DX推進自治体表彰2025受賞（3年連続）**」



広報誌「広報たるみず」で、**保護者や地域の方々**に研究開発学校の取組について**分かりやすく周知**し、理解をいただくようにしている。

GIGA School city Tarumizu Board of Education



3 1 年次

1 年次の取組の課題「実践・検証・改善」

視点
1

【義務教育 9 年間で 確実に情報活用能力を育成する】

- 実践を通して**妥当であるか検証**
- **国の方向性と本市の実情**を踏まえて**体系表の見直し**

視点
2

【「情報の時間」で 情報技術等について重点的に学ぶ】

- 実践を通して**妥当であるか検証（計画の見直し）**
- **「ミニ探究ユニット」**における**学びの質の向上**

視点
3

【「ふるさと垂水」で「情報の時間」の学びを活用する】

- 実践を通して**妥当であるか検証（情報活用能力と郷土愛）**
- **探究的な学びと「情報の時間」の学びとの接続（融合）**